



Creative Musical Interface



## 取扱説明書

### ご注意

- ①ハウリングの発生をおさえるため、大音量下で平置きでご使用の場合は、別売のインシュレーターをお買い求めください。
- ②本体を肩や腰にかけて使用される際は、別売のフックが必要になります。  
なお、取付け方法は、本紙16ページをご参照ください。

〒154-0023  
東京都世田谷区若林1-18-6  
電話 03-3412-7011 ファックス 03-3412-7013  
WEB: [www.vestax.jp](http://www.vestax.jp)

# ごあいさつ

この度は、ベスタクスQFOクリエイティブ ミュージカル インターフェイスをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本機の性能を最大限に発揮するためにも、この取扱説明書をよくお読み下さるようお願いいたします。

## 目次

ご使用上の注意	2
安全上の注意	3
本機の特長	4
A.S.T.S(Anti Skipping Tone-arm System)について	4
お使いになる前に	5
各部の名称と機能	5
MIXERセクション	5
TURN TABLEセクション	7
組み立て方	8
接続と設置	10
トーンアームの調整のしかた	11
レコード演奏	12
フェーダーユニットの交換	13
故障かな?と思ったら	14
主な仕様	15
保証とアフターサービス	15
インシュレーター(別売)及びフック(別売)の取付け方	16

## ご使用上の注意

- 針先やレコードに付着したほりこりやごみは、よく取り除いてください。**  
針先にはほりこりやごみが付いたまま演奏しますと、針先がレコード盤の音溝に正確に接触することができません。また、音質が悪化するだけでなく、レコード盤や針先の損耗が早まる恐れがありますので、お手入れはトーンアームからシェルごと取りはずし、柔らかい穂先のほかい毛筆などで根元から針先に向かって、丁寧に取り除いてください。レコード盤も良質のレコードクリーナーでよくふいてください。
- シェル端子は時々ふいてください。**  
シェルをトーンアームからはずしておきますとシェル端子にほりこりやごみがつき、接触不良を起こして雑音やハムを発生させる原因となります。また、音が出なくなる場合もありますので、柔らかい布などでシェル端子をふいてからシェルを取り付けてください。
- シェルを着脱する場合、アンプのボリュームを"0"にするか、アンプの電源を"OFF"にしてから行ってください。**  
ボリュームをおけた状態でシェルの着脱を行いますと不愉快な音がするだけでなく、スピーカーをいためる恐れがあります。また、シェルを着脱する場合は針先保護のために針カバーをしてから行ってください。
- ハウリングとハムについて**  
ハウリングは、スピーカーからの音や振動がプレーヤーに伝わり、それを再びカートリッジが拾い上げることによって生ずるものです。ボリュームを上げて、ウーンというハウリングが発生するときは、スピーカーと本体との位置関係をチェックし、音や振動が本機に伝わらないように対策してください。ハムノイズは、他の電器製品から出る電磁波によるものです。本機周辺の電器製品では特にアンプとの位置関係をチェックしてください。
- 転宅などで、遠くへ運ばれるとき。**  
購入時の包装材を用いて開梱のときと逆の方法で包装してください。包装材がないときでも、次のことは必ず行ってください。
  - スリッパマットとターンテーブルを抜き取って、傷のつかないように包装します。
  - アームをアームレストに戻し、更にテープで結んで動かないようにしてください。
  - トランスウエイトやシェルカートリッジはアームから取りはずし、傷のつかないように包装してください。
  - 本体は毛布や柔らかい紙等で傷のつかないように包装してください。
- 電源について**
  - 雑音を発生する装置(モーター、調光器など)や消費電力の大きい機器とは、異なるコンセントを使用して下さい。
  - 接続する際は、誤動作、スピーカーなどの破損を防ぐため、必ず全ての機器の電源を切ってから行って下さい。
- 設置について**
  - この機器の近くにパワーアンプなどの大型のトランスを持つ機器があると、ハム(うなり)を誘導することがあります。この場合は、本機との間隔や方向を変えて下さい。
  - テレビやラジオの近くでこの機器を動作させると、テレビ画面に色むらが発生したり、ラジオから雑音が出ることがあります。この場合は、この機器を遠ざけて使用して下さい。
- お手入れについて**
  - 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れを拭き取って下さい。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きして下さい。
  - 変色や変形の原因となるベンジン、シンナー及びアルコール類は、使用しないで下さい。
  - 故障の原因となりますので、市販の接点復活剤・潤滑スプレーの中でも、シリコンオイル製のスプレーは使用しないで下さい。
- 修理について**
  - お客様が本機を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合がございます。
  - 当社では、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後、6年間保有します。この部品保有期間を修理可能な期限とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げのお店または、当社商品の取扱店にご相談下さい。
  - 本機の保証期間は1年ですが、クロスフェーダーやインプットフェーダーなどは、耐久性を超えた使い方(過度なスクラッチプレイ)でご使用になった場合等とされると、通常のパーツの耐久期間(1年以上)が、1ヶ月に短縮されてしまうことがあります。その場合、保証内で修理に出されても、消耗部品という判断により、パーツ交換代として実費を請求させていただくことがあります。
- その他の注意について**
  - スイッチ、ツマミ、入出力端子等に過度の力を加えると、故障の原因となりますのでご注意ください。
  - ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐ為に、プラグ自体(頭の部分)を持って行うようにして下さい。
  - 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がつかないように、特に夜間は音量に十分注意して下さい。